



セラニューム 花言葉：慰安

四万十川ニュース

Vol.68

中村河川国道事務所 平成24年1月26日

マイヅルテンナンショウ 保護活動実施



草刈前



草刈後

四万十市入田地区の河川敷に自生する貴重な植物 マイヅルテンナンショウ(環境省：絶滅危惧Ⅱ類)の保護育成のための草刈りが、11月16日(水)四万十川自然再生協議会とマイヅルテンナンショウの会の合同で行われました。自生地の草刈りは、「四万十川自然観察会」の一環で毎年10月に実施されてきましたが、雨で川が増水したため観察会が延期となり、この時期に開催されることになりました。当日は、再生協とマイヅルテンナンショウの会のメンバーのほか、地元入田地区の住民や四国電力の職員らが参加し、総勢約30名で、人の背丈ほどに伸びた草を約1時間半かけて一生懸命に刈りました。

たこづくり教室

昔から親しまれてきた「和だこ」を通して友達・親子とのふれあいを深めることを目的として毎年開催されている「たこ作り教室」が12月26日(月)四万十市中央公民館で開催されました。この日は、親子連れや友達と一緒に参加した子ども合わせて約40名が「和だこ作り」を体験しました。参加者たちは、スタッフにアドバイスを受けながら凧を組み立て、組み立てた凧に和紙を貼りつけ、最後に思い思いの絵を描いて仕上げていました。参加者からは、「凧の骨組みが難しかった」「凧が上手く揚がるか心配」と言った声が聞かれました。



新春たこあげ大会



大凧



自然に親しむ心を養い、明るく健やかな青少年を育てることを目的とした「新春たこあげ大会」が1月15日(日)四万十川河川敷(鍋島)で開催されました。当日はあいにくの曇り空でしたが、鍋島河川敷には親子連れなど、昨年を上回る約150人が集まり、和凧や近代的なカイトなど色とりどりの凧をあげて冬の日を満喫しました。この日は、年末に行われた「たこ作り教室」で試行錯誤して作り上げた手作り和凧が主役で、子どもたちは無事にあがるか緊張の面持ちで凧を風に乘せていました。また、東日本大震災の被災者への応援メッセージを尾に書き込んだ凧が多かったのも印象的でした。毎年注目されている大凧あげでは、歌舞伎役者がデザインされた凧(縦横約3m)が無事空にあがり、参加者からは大歓声が沸き起こりました。

四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは
中村河川国道事務所 計画課までお願いします。

TEL0880-34-7301

「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPにも
掲載しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

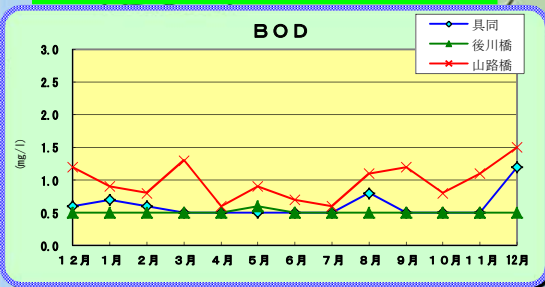
12月の四万十川の様子



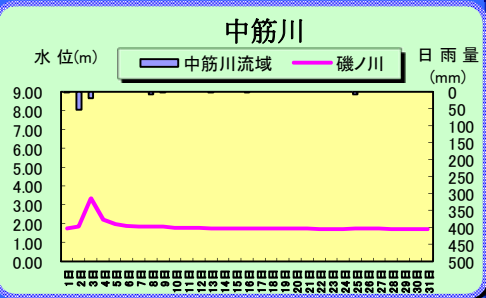
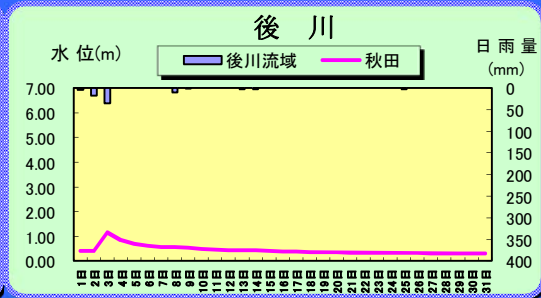
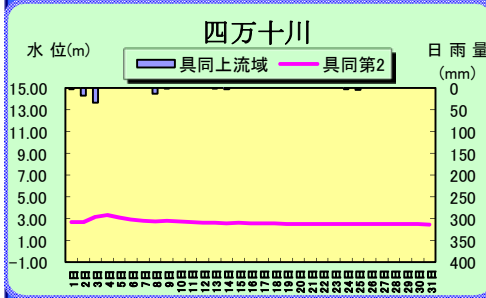
四万十川の水質

具同観測所
(12月13日測定)

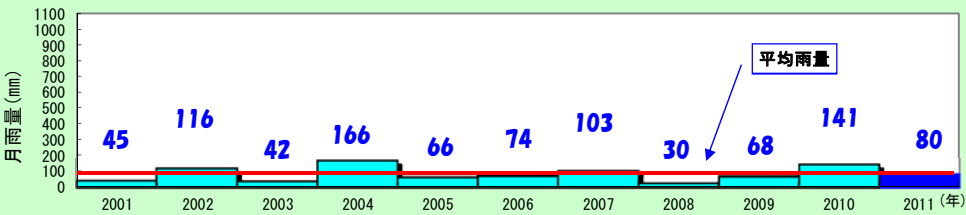
水温 11.7℃
 pH 7.6
 BOD 1.2mg/l
 SS < 1mg/l
 DO 11.8mg/l
 大腸菌群数 140MPN/100ml
 流量(日平均) 33m³/s
 ※測定値は全て速報値です



雨量・水位データ



流域平均雨量(12月)



12月の四万十川流域平均雨量80mmは平年並みの雨量です。
 なお、過去10年間の平均雨量は85mmです。

※四万十川流域平均雨量について
 具同上流域の雨量観測所(14箇所)が流域に
 占める支配面積の比率により算出した雨量です。
 ※測定値は全て速報値です

四万十川の水位・雨量について

・水位・雨量情報電話サービス
 (0880-34-7321:4回線)

・PCサイト「川の防災情報」
<http://www.river.go.jp/>

・携帯サイト「川の防災情報」
<http://i.river.go.jp>

で確認出来ますので防災等に役立ててください。